

パフォーマンスで色づく、ゴールデンウィーク

“ふじのくに(静岡県)と世界は演劇を通じてダイレクトに繋がっている”というコンセプトのもと、国内外の最先端の舞台芸術を静岡で広く体験していただけるイベントです。2023年、静岡県は「東アジア文化都市」に選ばれ、演劇祭にも中国・韓国の話題作がラインナップ。フランスからはオリヴィエ・ピエの注目作が来日を果たします。また、駿府城公園には、国内外30都市を旅してきた宮城聡の代表作と、東京パラリンピック2020開会式の演出で世界の注目を集めたウォーリー木下の新作が登場。先鋭的な現代劇やダンス、そして民俗芸能を取り入れた音楽劇まで幅広く楽しめる、世界の「今」にふれる演劇の祭典です。

※静岡県は、中国の成都市・梅州市、韓国の全州市の3都市とともに、日本の東アジア文化都市に選ばれました。2023年の1年間で、様々な文化交流を図ります。



静岡県舞台芸術公園

Shizuoka Performing Arts Park

日本平の豊かな自然のなかで、オンリーワンの体験がここに

野外劇場「有度」

演劇 | アヴィニオン・フランス **日本初演**

ハムレット(どうしても!)

Hamlet in the imperative!

ウィリアム・シェイクスピアによる
翻訳・演出:オリヴィエ・ピエ
製作:アヴィニオン演劇祭

4/29 [土・祝]・30 [日]

各日 17:00 [上演時間:140分] (全席自由)
フランス語上演/日本語字幕
○プレトーク:各回開演25分前より

シェイクスピアの傑作悲劇『ハムレット』に、フランスを代表する劇作家・演出家のオリヴィエ・ピエが「魔法」をかけた! 復讐の運命に翻弄されるハムレットは、西洋の偉大な思想家との対話によって新たなドラマを奏でていく。生きるべきか死ぬべきか、その向こうにあなたは何を見る?



屋内ホール「精円堂」

音楽劇 | ソウル・韓国 **日本初演**

パンソリ群唱

~ 済州島 神の歌 ~

Over the Crowd-singing of Pansori: Munjeonbonpuri

演出・作:バク・インヘ
ドラマトウルク:イ・ギョンファ
製作:パンソリ・アソシエイトボックス

5/5 [金・祝] 12:30・6 [土] 13:00

上演時間:95分 (全席自由)
韓国語上演/日本語字幕
○プレトーク:各回開演25分前より

玄関や台所など家のいたる所にいる神様たちー済州島に伝わるその起源譚が、朝鮮の民俗芸能パンソリのコーラスによる叙情豊かな音楽劇に。日本平の森に佇む精円堂に「神の歌」がこだまする時、私たちは共に笑い語り喜びを思い起こすだろう。



フェスティバルbar

Festival bar

4/29 [土・祝]・30 [日] 15:00 ~ 21:00

『ハムレット(どうしても!)』観劇前の腹ごしらえ、観劇後の語らひはココで!

せかいの劇場ミニミュージアム

てあとろん

The Mini Museum of World Theatre in Shizuoka THEATRON

10:00 ~ 18:00 予約不要・入場無料

2023年4月、公園の入り口にミニミュージアム「てあとろん」がオープン! “生きた劇場博物館”でもある舞台芸術公園。古代ギリシアから現代へ、古今東西の劇場建築の歴史を旅してみよう。

静岡芸術劇場 Shizuoka Arts Theatre

贅沢な劇場空間で、迫力満点の舞台を存分に味わう

演劇 | 北京・中国 **日本初演**

アインシュタインの夢

Einstein's Dream

演出:孟京輝
製作:ノース・パーク・シアター

4/29 [土・祝]・30 [日]

各日 13:30 [上演時間:75分] (全席指定)
多言語上演/日本語字幕
○プレトーク:各回開演25分前より

中国の小劇場演劇を牽引し続ける演出家、孟京輝が静岡に! 映像やライブ演奏、アクロバティックな身体表現が紡ぎ出す、アインシュタインの不可思議な夢の世界。「早く寝なさい」—— 眠れぬ夜にみる夢が、静岡芸術劇場にいま姿をあらわす。



演劇 | アンサン・韓国 **日本初演**

XXLレオタードとアナスイの手鏡

XXL Leotard & Anna Sui Hand Mirror

演出:チョン・インチュル 作:バク・チャンギョ
製作:シアターカンパニーニードルバグ

5/3 [水・祝] 14:00・4 [木・祝] 13:00

上演時間:90分 (全席指定)
韓国語上演/日本語字幕
○プレトーク:各回開演25分前より
○アーティストトーク:5/3(水・祝) 終演後

高校生のジュノには秘密がある。それはレオタードを着ると幸せを感じる。もしこの制服の下に隠した“自分らしさ”が、ガールフレンドや同級生に知られてしまったら…。セウォル号沈没事故をきっかけに製作された、競争社会を生きる韓国の若者たちのリアルな物語。



ダンス | ソウル・韓国 **日本初演**

Dancing Grandmothers

~ グランマを踊る ~

Dancing Grandmothers

振付・演出:アン・ウンミ
製作:アン・ウンミ舞踊団、斗山アートセンター

5/7 [日] 14:00 / 19:00

上演時間:90分 (全席指定)
○プレトーク:各回開演25分前より

踊る門には福来たる?! 韓国のビナ・バウシュと評される振付家アン・ウンミが故郷を巡る旅のなかで出会ったグランマたちの人生の話を雄弁に物語る彼女たちの踊りが若いダンサーの身体と混ざり合い、劇場は世代を超えた「グランマ」たちのダンスフロアと化す!



スペシャルトーク

Special talk

4/30 [日] 10:45 ~ 11:45

会場:静岡芸術劇場2Fカフェ・シンデレラ
孟京輝とチョン・インチュル、そして宮城聡。日中韓の演出家による特別鼎談。
[要予約・無料]



カフェ・シンデレラ

Café Cinderella

各公演の開演1時間前より営業
静岡芸術劇場でのご観劇前後のひとときに。公演日は特別に静岡の新茶もお楽しみいただけます。



駿府城公園 Sumpujo Park and more

ふじのくに野外芸術フェスタ2023静岡
おまちで、お城で、パフォーマンスに出会おう!

ストレンジシード静岡

Strange Seed Theatre Festival "STRANGE SEED SHIZUOKA"

公園の芝生で、新緑を背景にした演劇。街角にダンサーが現れ、人々が行き交うなかにはまるパフォーマンス。突然降り出した雨や風、観客までも取り込んで演出してしまおう「ストリートシアター」のフェスティバル。

5/4 [木・祝]・6 [土]

会場:駿府城公園、静岡市役所・葵区役所など静岡市内
料金:観覧無料 (一部予約制・有料の場合あり)
出演:きゅうかくうお、江本純子、マームとジプシーほか

<https://strangeseed.info>



駿府城公園 紅葉山庭園前広場

「東アジア文化都市」春の式典上演作品
演劇 | 静岡・日本 **SPACレパートリー**

天守物語

The Castle Tower

演出:宮城聡 作:泉鏡花 音楽:柳川寛子
製作:SPAC-静岡県舞台芸術センター

5/3 [水・祝]・4 [木・祝]・5 [金・祝]・6 [土]

各日 18:45 [上演時間:65分] (全席指定)
日本語上演/中国語・韓国語・英語字幕
○プレトーク:各回開演35分前より(フェスティバルgardenにて)

この世ならぬものゝ横む白鷺城天守閣第五重。その主、美しき富姫と、若き侍・図書之助。異界の者同士にだけ許される純粋な恋—— 泉鏡花の幻想世界が俳優たちの生演裏にのせて華ひらくとき、いまはなき駿府城天守閣がまぶたに浮かぶ...



駿府城公園 東御門前広場

ストレンジシード静岡2023 コアプログラム
演劇 | 静岡・日本 **新作**

χορός/コロス

作・演出・構成・美術:ウォーリー木下
振付・演出・出演:いむらなおき、金井ケイスケ、黒木夏海、富田昌則
音楽:吉田能
製作:株式会社本 共同製作:ストレンジシード静岡2023

5/4 [木・祝]・5 [金・祝]・6 [土]

各日 11:00 [上演時間:40分]
砂かぶり椅子席:¥1,000 (ほか(要予約/全席自由)) ※椅子席エリア以外での観覧は無料(予約不要)

ストレンジシード静岡フェスティバルディレクターのウォーリー木下が演出する、ストレンジシード静岡2023のコアプログラム。多彩なジャンルのアーティストからなるクリエイションチームと公募で集まった出演者が静岡に集結し、群衆が主人公となる白鷺夢のような演劇作品を作り上げる。



ストレンジシード静岡2023 コアプログラム
パーティカルダンス | ソウル・韓国 **日本初演**

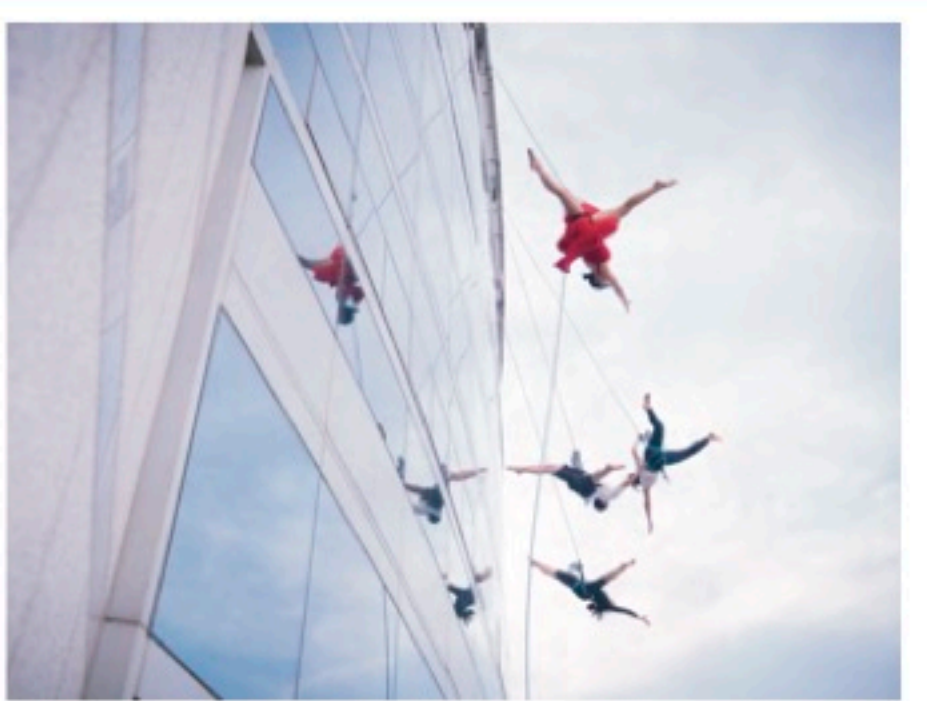
Woman with Flower

演出:アン・ウィスク 振付:キム・ジョン、アン・ウィスク
製作:クリエイティブ・ダンディ

5/4 [木・祝]・5 [金・祝]・6 [土]

※観覧席はストレンジシード静岡公式サイトをご確認ください。
観覧無料・予約不要

空中パフォーマンスに特化した韓国のカンパニー、クリエイティブ・ダンディが静岡の空を舞う! 垂直にそびえるビルの壁をキャンバスに、ダンサーが描き出す「空間の詩」。重力に囚われない自由な身体が、無限の想像力をかき立てる。



駿府城公園 東御門前広場

フェスティバルgarden

Festival garden

5/3 [水・祝]・6 [土] 11:45 ~ 18:30

地ビールや地元焙煎の珈琲などを取りそろえた演劇祭のコミュニティスペース。日替わりで様々なトークイベントも。

駿府城公園 東御門前広場

広場トーク「伝統ってなんだ?」

Symposium

5/5 [金・祝] 16:30 ~ 17:30 [予約不要・無料]

開放的な空気のもと、アーティストたちが自由に語り合う。
篠まどか(俳人) バク・インヘ(パンソリ俳優)
ウォーリー木下 (ストレンジシード静岡 フェスティバルディレクター)
宮城聡(SPAC芸術総監督)
司会:中井美穂(アナウンサー)

